

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

「夏に起こりやすい製品事故に注意」

今年も暑い夏がやってきました。夏は家電の事故が多い季節です。製品事故を防止するためにも、正しく使用しましょう。

【事例】

扇風機を使用中、本体および周辺を焼損する火災が発生した。

●原因 長期使用により、モーター内部配線の絶縁性能が低下してショートし、周辺の樹脂部品に着火。

●注意 次の症状がある場合は、使用を中止してください。

- ①スイッチを入れてもファンが回らない。
②ファンの回転が遅い、不規則。
③モーター部分が熱いなど

マイナポイントに乘じた詐欺にご注意ください

マイナポイントとは、マイナンバーカードとキャッシュレス決済などを結び付けて、チャージ額または購入額に応じて付与されるポイントのことです。消費者庁と総務省では、マイナポイント事業に乗じた詐欺などについて注意喚起を行っています。

マイナンバーカードの取得申請やマイナポイント予約などの手続きにおいて、マイナンバー・口座番号・暗証番号・家族構成など個人情報や電話などで聞いたり、金銭を要求することはありません。不審に思ったら一人で悩まず、まずは相談してください。

市民課消費生活センター ☎22-9122

你好,平戸

vol. 8

『七夕(チーシー)』

今回は、七夕について中国で広く伝わる『牛郎織女』の伝説を紹介します。

昔、天上に「天衣」という美しい雲のような布を織る「織女」が住んでいました。ある日、織女たちは天衣をはおり地上に水遊びに行きました。そこに「牛郎」という若者が年老いた牛と暮らしていました。ある日突然老いた牛が牛郎に「織女の天衣を盗んだら天上に戻れなくなり、その織女があなたの妻になる」と言葉をお話しました。牛郎は、織女が水遊びをする間に天衣を盗み、盗まれた織女は天上に戻れず牛郎の妻となりました。その後、二人は子どもができて幸せな生活を送っていました。が、このことを天帝が知ると、

神兵を送り織女を天に連れ戻します。老いた牛は「人間は天に昇れないので、私の皮をまとい追いかけるのだ」と言い死んでしまいます。牛郎は牛の皮をまとい、子どもたちと天に昇り織女を追いかけました。しかし、織女たちを取り仕切る西王母が設けた「天の川」で会うことができませんでした。すると牛郎と子どもたちは銀河の水をすくひ始めます。その様子に天帝は感動し、毎年7月7日の夜だけ再会することを許しました。七夕に降る霧雨は、二人が久しぶりに再会して流す涙だと言われており、中国では「七夕」はロマンティックで伝統的な日で、夏のバレンタインデーとも呼ばれています。



国際交流員 丁睿朗 (テイ・エイロウ) (中国出身)

文化交流課交流推進班 ☎22-9143

「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です!

「みんないきいき元気」

高齢者の通いの場訪問

VOL.49

平戸市では、高齢者がいつでも元気になれるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介します。

長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-91333



「永田永友会」

永田永友会は、平成29年11月に老人クラブ(永寿会)の女性部で体育クラブを立ち上げ、平成30年2月に現在の名前になりました。「永」は永寿会から「友」は地域との繋がりを強く持ちたいという思いからつけました。参加者は70代後半から90代で、集会所に着いたら各自で血圧測定し健康チェックやこまめな水分補給の声掛けを行っています。脳の活性化運動で、数字に合わせて頭や肩を触る運動や日本の県名や県庁所在地のしりとり、「あんたがたどこさ」を永田地区バージョンに替えて歌うなど、認知症予防や健康づくりなどを通して、永田地区の繋がりを強くしています。

活動日/毎週日曜

午前10時~11時30分

活動場所/永田集会所

開催地区/永田地区

代表/増山 政子

Interview

永田永友会

代表 増山 政子さん (田平町)



現在、会のメンバーは11人でお互いに声をかけ合い一緒に通うなど仲良く活動しています。体を動かし、汗を流すことで気持ちがスッキリします。

永田永友会を通じて①よかよか体操をすることで元気が出る②認知症予防の運動でリラックスでき心が和む③皆に会うことで会話や交流が増えるなどの効果が表れています。

90代になっても参加できるように参加者同士で声を掛け合い、皆で集まることで楽しみや喜びを感じながらこれからも日々活動していきたいと思っています。

